



南条っ子

学校だより 第69号

令和2年3月19日

南条小学校最後の卒業証書授与式

青い空が広がり、暖かい春の日差しに包まれて、3月18日（水）に卒業証書授与式を行いました。上の数字は、昨日一人一人の卒業生に授与された卒業証書番号です。南条小学校最後の卒業生となる9名は、全員元気に自分の足で、南条小学校から未来へ向けて「はじめの一步」を踏み出しました。

3月2日から臨時休業となり、練習する機会は1度も無かった卒業生です。通いなれた「通学路」である「南条坂道」を3月になり一度も登校できませんでした。そのため、全員が緊張した面持ちでしたが、練習できなかつたにもかかわらず、堂々と入場していました。校長先生が読み上げた卒業証書を手に取り、右手に抱え壇上を降りていく姿は、とても凛々しいものでした。別れの言葉の中にある呼びかけや歌も、何回も練習してきたかのようなすばらしい出来栄で、「さすが南条小学校を卒業する子ども達」と思える立ち居振る舞いでした。

南条小学校は、3月31日に119年の歴史を閉じます。119年というと、「明治」「大正」「昭和」「平成」「令和」と5つの時代を経ています。その長い間の伝統を「明日へつなぐもの」として、地域や子ども達が脈々と受け継いできたからこそ、この卒業生達が集大成となり、卒業証書授与式の形となって表れたのではないのでしょうか。一人一人がこれから先、光中学校でも友達との「絆」を大切にしながら輝き続ける存在に、自分の夢に向かって真っ直ぐに歩いていくことを期待しています。頑張れ！南条っ子！！いつまでも、応援しています。

【1423～1431】

